



10月からシダックス大新東ヒューマンサービス株式会社が運営いたします！

■会社概要

【企業理念】

すべては未来の子どもたちのために

子どもたちの「こうありたい」を実現する シダックスの学童保育

弊社は企業理念として、“すべては未来の子どもたちのために”を常に最優先に考え、運営を行ってきました。企業は、いかにお客様への愛情や誠実さを持ち続けながら、人をはぐみ、人と人との絆をつむぎ、社会へ貢献しているかを問われています。弊社は、子どもたちにとってより良い明日を考え、この社会を幸せな未来につなげることを強い「志」として掲げています。

■全国運営実績（2025/4/1時点）

業界No.1の**40**都道府県**217**自治体での受託実績。福島県においては、2022年4月度より田村市の放課後児童クラブ及び幼児預かり保育の運営を開始。

放課後児童クラブ	2,465単位
放課後子ども教室	194ヶ所
児童館・児童センター	71ヶ所
子育て支援センター・降園後保育ほか	71ヶ所
全国 2,801 単位(ヶ所)	

社名	シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社		
本社	〒182-0021 東京都調布市調布ヶ丘三丁目6番地3		
ホームページ	https://www.shidax.co.jp/		
管轄営業所	福島営業所 〒963-8022 福島県郡山市西ノ内2-17-7 今泉第二ビル201 営業所長 唐木 俊一 エリアマネージャー 早川 里佳		
TEL	024-927-0396	FAX	024-933-3816
主な事業内容	①放課後児童クラブ・放課後子ども教室業務 ②子育て支援センター・児童館業務 ③給食調理業務 ④図書館業務 ⑤各種公共施設の運営・管理(指定管理者) ⑥人材派遣業務 ⑦寮・保養所管理業務 ⑧管理サービス業務 ⑨ビルメンテナンス業務 ⑩警備業務		

【直近3カ年の受託施設件数】



■児童福祉施設の運営コンセプト

5つの運営方針

「子どもの最善の利益」を常に考え、子どもたちにとって「第2の家」となるような施設運営を行います。

安心安全

全ての活動における考え方の起点は、子どもの「**安心・安全**」です。子どもが安全に過ごす事が出来き、保護者様が安心してご利用いただけるように運営をします。

温かい気持ち

一人ひとりの子どもに対し、我が子のように愛する気持ちで接します。そして、集団生活の中で他人を尊重し、**思いやりの気持ちを育み**、みんなが優しい気持ちで過ごせる環境を提供します。

自立心を育む

子どもは一人ひとりが自ら積極的に考え、決断し、行動すること。そして、そこに責任を持つことにより、**自主自立を培います**。自立心を育むために、子どもが主人公となる居場所作りを行います。

楽しく学ぶ

子どもが「楽しい」と感じられる放課後児童クラブの運営をします。ただし、単に「楽（ラク）」ということではなく、**「学び」がある日常生活を提供します**。

アクティブ

子どもが健全に育っていくために遊びは欠かせません。楽しく体を動かすことで五感を刺激し、多くの気付きを与えます。**遊びを通じて、自身を守る力・行動する力・育む力を育成します**。

児童健全育成「3本の柱」

健全育成プログラム

外遊び

表現活動

内遊び

子どもにとって遊びは、自ら進んで取り組む喜びに満ちた大切な活動です。各現場で実施のプログラム好事例等を本部に集約し、全国に水平展開する事でマンネリ化の打破、新たな楽しみの創造を行います。

学習支援

自主学習

サークル活動

グループワーク

児童クラブは放課後の活動の場であり、学習が主体ではありませんが、普段の学校での学習の補完機能を果たしたり、学習意欲が出るよう子どもの後押しをする活動を実施します。

生活支援

生活習慣の徹底

防犯防災の意識づけ

家庭との連携

生活習慣の乱れは社会問題にまでなっています。食と健康・安全面の正しい情報を子どもと保護者に提供していく事で、安心・安全で健やかな子どもの育成を支援します。

既存行事の継承



弊社の特色を生かした新規事業

子どもへの影響を考慮し、これまでの行事等を引き継ぐ（安全確保が難しい事業等においては弊社で検討を致します）とともに、より一層きめ細やかな支援をし、「安心・安全」の確保、弊社独自のプログラムを導入することで、子どもの心身を高めてまいります。

- 現在勤務している職員の方々には、引き続き勤務して貰えるようお願いしております。
- 1日のスケジュールに大きな変更はございません。
- 保護者の方々が困惑することがないように、しっかりと引継ぎを実施してまいります。



工作遊び



季節イベント



オンラインプログラム



■安心・安全の取り組み

すべてにおいて「安心・安全」を優先

子どもの安心・安全を優先と考えています。児童クラブマニュアルに則り、子どもへの安全指導や研修等により日常から意識的に安全体制づくりを行ない、危機回避に取り組めます。

事故防止対策

安全で安心して利用してもらえよう、事前の事故予防対策の取り組みや活動ルールの取り決め、職員の子どものに対する声掛けを行います。事故が発生した場合は、適切な応急手当及び保護者・関係機関への連絡を迅速に行います。

防犯・防災対策

事故・事件発生時にもっとも大切なことは、職員が慌てず行動し子どもの安全を守ることが第一であると考えています。その為に「危機管理マニュアル」に則り、日頃から事故が発生した場合の職員の対応について全員が認識できるよう訓練します。

衛生対策

子どもが安心して過ごせる場を保障するために、学校給食や保育園給食等の調理業務を行う企業として所有する衛生管理ノウハウを生かした衛生管理マニュアルに則り、徹底した感染症対策・二次感染防止対策を行います。

個人情報保護対策

児童クラブ運営において個人情報の取扱いは重要課題です。管理方法や取扱いについて職員への研修により管理と教育を徹底しています。これにより弊社は個人情報の取扱いを適切に行う体制等が整備されている事を評価するPマークを10回更新しています。